

現代日本の建築家の住宅設計論にみられる建築の環境応答モデル

Environmental Response Model as a Design Theme of Houses by Contemporary Japanese Architects

奥山研究室 16M50263 柴田 皓一朗 (SHIBATA, Koichiro)

1. 序

1-1. 研究の背景と目的 建築家は周辺環境などの外的な要因に対して様々な手法で応答することで、建築が建つ立地との適切な関係を思考している。建築家の設計論においても、周囲の建物に同調した屋根形状を持つものや、森の中に幾何学的な形態を差し込み、建築と自然を対比させるものなど、周辺環境の要素に対する建築の構成要素の積極的な応答によって建築が説明されることがある。これを建築によって場所の特質を顕在化したものとして、建築の環境応答モデルと定義すれば、それは建物単体や敷地を越えて、環境を取り込んだ建築の祖型のひとつであると言える。そこで本研究では、現代日本の建築家の住宅設計論^{註1)}にみられる環境応答モデルを検討することで、建築家の思考する環境を取り込んだ建築の構築的イメージを明らかにすることを目的とする。

2. 環境要素と建築要素の応答

建築家の住宅設計論から、環境を取り込んだ建築の構築的イメージについて説明する記述を環境応答モデルとして抽出した(図1)。本章では、環境応答モデルを構成している要素のうち、周辺環境などの既存の外的な要素を環境要素、建築を構成する要素のうち建築家が新たに配置した建築の要素を建築要素とし、それらの内容を検討する。また、環境要素と建築要素を関係付ける操作を応答の操作として検討する。

2-1. 環境要素の分類 環境要素の内容は山、海、樹木などの自然物(以下、《自然》)と、隣家の屋根、擁壁、

道路などの(以下、《人工》)とに大別して捉えた(図2)。

2-2. 建築要素の分類 建築要素はマッサやヴォリュームといった立体的な要素、建築の部位のうち、床や壁などの面的な要素、柱や梁などの線的な要素に大別した。その他にも開口部や階段などがみられた(図3)。

2-3. 応答の操作の分類 応答の操作は、建築要素の形状の操作に関する[かたち]、建築要素の色や材料の種類に関する[色・素材]、建築要素の配置の操作に関する[位置]に大別することができた。さらに、[かたち]は人がかたちから受ける意味・象徴作用により関係をつくるものと、意味性を排除した幾何学的なかたちによって関係をつくるものがみられた。また、これらの応答の操作の各分類には、環境に対して同調的な関係をつくるものと対比的な関係をつくるものの双方がみられた(以下、〈同調〉〈対比〉)(図4)。

2-4. 応答の操作の視点 応答の操作に関する記述には、「ブリッジと呼ぶ場所は、その軸線の正面で玄海灘の一つの風景を切り取っている。(No.13)」のように、視覚的な体験などを想定して環境への応答を説明するものと、「その上に近隣の屋根形状に倣った黒い家型の構造体を載せた。(No.104)」のように、建築と環境の関係を俯瞰的に説明するものがあり、これらには建築家の思考する応答の操作の視点に違いがみられたため、それぞれ体験的視点と俯瞰的視点として捉えた(図5)。

3. 応答単位の抽出

本章では、2章で検討した環境要素と建築要素と応答

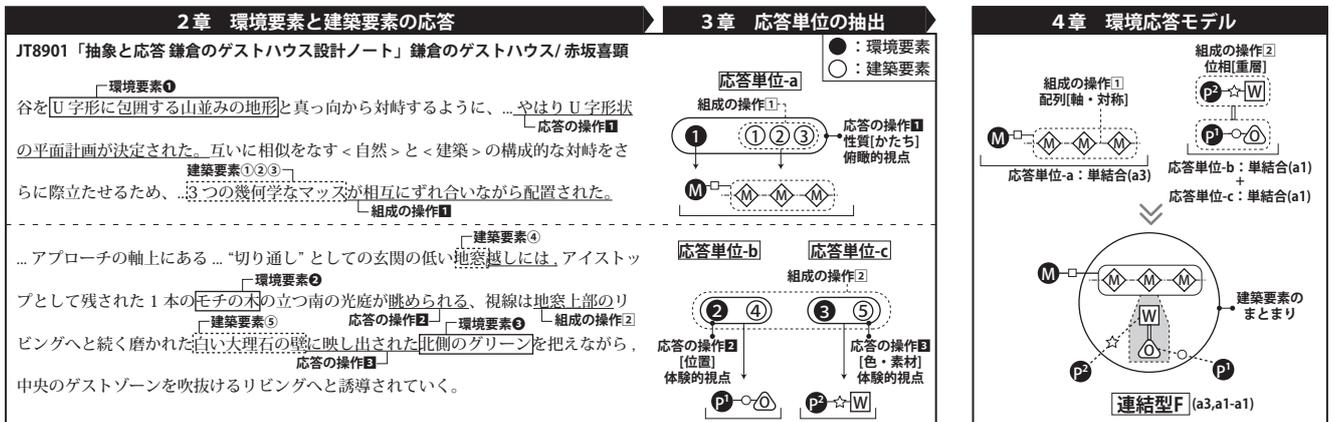


図1 分析例

の操作の分類から、応答の操作による環境要素ごとの関係のまとまりを環境応答モデルの最小単位として検討する（以下、応答単位）。また、その際に建築要素どうしを関係付ける操作を組成の操作として検討する。

3-1. 環境要素と建築要素の階層性 環境応答モデルの中には、樹木と森や、建築の部位と全体像のように、環境要素同士や建築要素同士に部分と全体の関係がみられるものがあり、これらの関係をそれぞれ環境階層、建築階層として捉えた（図6）。

3-2. 組成の操作の分類 組成の操作は建築要素どうしの相対的な位置関係に関する[位相]と、配置の規則性に関する[配列]に大別した（図7）。

3-3. 応答単位の分類 応答単位は、建築要素と環境要素が一对一で関係性を持つ[単結合]、一つの環境要素に対して複数の建築要素で集中的に応答する[環境結合]、一つの建築要素で複数の環境要素に応答する[建築結合]、建築結合と環境結合の特徴を併せ持つ[環境建築結合]に分類することができた。さらに、応答単位には、環境要素に直接関係付けられている建築要素だけで構成されるもの（以下、基本）と、他の環境要素への応答に関与していない建築要素が組成の操作によって関係づけられるものや、複数の建築要素がまとまりを持った状態で環境要素に関係づけられるもの（以下、付加）がみられた（図8）。

4. 環境応答モデル

3章で検討した応答単位を作品ごとに統合し、環境応答モデルを図化する。

4-1. 応答単位の統合形式 まず、応答単位の組み合わせと応答単位間の組成の操作の有無から、環境応答モデルの構造的性格を検討した。その結果、一つの応答単位で構成される【単一型】、複数の応答単位が組み合わせられ、応答単位間の組成の操作によってさらにまとまりを持つ【連結型】、複数の応答単位が組み合わせられるが、組成の操作による関係を持たない【分離型】に分類することができた。（図9）

4-2. 環境を取り込んだ建築の祖型 前節で捉えた応答単位の統合形式を縦軸にして、さらに、応答単位の組合せを検討することで、全ての作品を位置付けた（図10）。また、環境要素の組合せ、応答の操作の視点、応答の操作における〈同調〉と〈対比〉の組合せも合わせて示すことで、環境応答モデルにみる環境を取り込んだ建築の祖型を明らかにする。

自然物	海・湖	O	面的なひろがりをもつ水辺	18
	川	R	線的な流れをもつ水辺	3
	山	M	地面が高く隆起したかたまり	18
	森・林	F	樹木が茂り立つ空間的なひろがり	30
	樹木	P	木の幹や生い茂る葉	24
	石・岩・土	S	ゴツゴツとした鉱物のかたまり	10
	地勢	T	地表の起伏など敷地の土地の状態	49
	敷地形状	S	地割によって生まれた形状	12
	建物・構築物	C	階家や擁壁などの構築物	38
	道・線路	R	線的な流れをもつ通路	14
人工物				121

立体	マッス	◇	中が密実なかたまり	1
	ヴォリューム	◇	立体的な空間のひろがり、空間単位	67
	架構・フレーム	◇	線材が立体的に組み合わせられたもの	6
面	屋根	R	空間の上方を限定する面材	45
	床	F	空間の下方を限定する面材	46
	壁	W	垂直な面材	38
線	梁・貫	B	水平な線材	2
	柱	P	垂直な線材	22
その他	窓・扉	△	壁や屋根にあげられた開口部	37
	階段・橋	△	移動装置	7
	植栽	▽	建築家によって配置された草木	2
	造作	▽	建築家によって配置された家具	4
				121

	同調248	対比58	体験的視点
記号	○●	○●	85
かたち	39	32	
幾何	101	84	
色・素材	53	40	
位置	111	92	221

建物の下にも①高木の幹で見るくらいに十分な高さのピロティにして...部屋のスケールを一回り小さくした。外の②森の環境がより大きく、近く感じられると思った。	環境階層	①	[隣接]	○—○
白い壁と白い屋根でつくられた①白い三角形は人工的な幾何学として松林に屹立する。...杉板に松煙入り柿渋塗装とした②西側立面は自然の一部として...別の融和した表情となる	建築階層	②	[重層]	○—○
			[貫入]	○—○
			[グリッドランダム]	○—○
			[配列]	○—○
			[軸・対称]	○—○

	単結合125	環境結合29	環境建築結合9	建築結合24
基本	a1	b1	c1	d1
[x1]	79	15	4	15
付加	a2	b2	c2	d2
[x2]	25	11	5	2
[x3]	a3	b3		d3
	14	3		5
[x4]	a4			d4
	7			2

単一型65	連結型17	分離型39
No.92 板橋のハウス	No.58 ヴィラノクチュア	No.30 緑ヶ岡の住宅
一つの応答単位で構成されているモデル	複数の応答単位が組み合わせられ、応答単位間の組成の操作によってまとまりを持つモデル	複数の応答単位が組み合わせられるが、組成の操作による関係を持たないモデル

図9 応答単位の統合形式

まず【単一型：A】は、単結合一つで構成されるものであり、《自然》に対する俯瞰的視点での〈同調〉が多くみられた。これらはNo.23のように二重の応答の操作によって周囲の《自然》をより強く感じさせるものであるが、No.18のように構築物に対し建築の部位のかたちを合わせることで、建築の全体性を断片化するものもみられ、ここには、環境との応答により構成が際立たせられた建築のイメージが現れていると言える。続いて【単一型：B】は環境結合一つで構成されるものであり、《自然》に対して俯瞰的視点で〈同調〉〈対比〉の双方で応答するものが多くみられた。これらは、No.98のように空間構成や部位の配置を周辺の自然環境との関係から決定し、さらにそれらのかたちにより環境を顕在化するものであるが、No.116のように《人工》の構築物を参照し、部分的に異なる文脈に応答することで建築内に対比的な関係をつくるものがみられた。ここには、特定の環境要素に集中的に応答しつつ、建築の要素の間に部分と全体の関係を持つ建築のイメージが現れていると言える。続いて【単一型：C】は、環境建築結合一つで構成されるものであり、《自然》《人工》に対して〈同調〉〈対比〉の双方で応答するものが多くみられた。No.29のように、二つの環境要素に対して、一方には〈同調〉の応答、他方には〈対比〉の応答をするものなどがみられ、ここには、全ての要素を応答の操作によって関係づけることで、建築と環境を関係性のまとまりとして構築するようなイメージが現れているといえる。続いて【単一型：D】は建築結合一つで構成されているものであり、《自然》《人工》に対して俯瞰的な視点による〈同調〉の応答が多くみられた。No.74のように、複数の環境要素に応答する建築要素に対して位相の操作によって他の建築要素が関係づけられたものが多くみられ、ここには、周囲の環境に多角的に応答する主調となる建築要素を基盤として組み立てられた建築のイメージが現れていると言える。次に【連結型：E】は、組成の操作によって全ての応答単位が一つにまとめられているものであり、《自然》への応答が多くみられ、相対的に〈対比〉の操作も多く見られた。また、No.100のように組成の操作によって強い内的秩序をもつ建築が多くみられ、ここには、〈対比〉の応答の操作と組成の操作によって建築の形式性と環境の両方を際立たせようとするイメージが現れていると言える。続いて【連結型：F】は、応答単位間の組成の操作がみられるものの、一つにまとめられない不完全

な連結をしているものであり、《人工》に対する〈同調〉が多くみられ、No.104のように周囲の街の慣習的な要素を複数参照し、組成の操作によって組み合わせることで、建築で都市を体現するようなものがみられた。また、No.68のように《人工》に対して体験的な視点で応答することで、現象的に建築の内外を飛び越えようとする試みもみられた。ここには、断片的に環境を建築に取り込むことで、建築や敷地の内外を連続させるようなイメージが現れていると言える。次に【分離型：G】は、基本の応答単位だけで構成され、それらをまとめる組成の操作がみられないものであり、体験的視点で応答するものが多くみられた。建築階層のあるNo.86のように俯瞰的視点で建築の全体像を環境に応答させて、複数の環境要素に対して体験的な視点で応答するものや、No.35のように全ての建築要素どうしが関係を互いに持たないものもあり、ここには、建築要素を環境に配置していくことで、建築と環境を連続的に体験させるようなイメージが現れていると言える。最後に【分離型：H】は、応答単位内では建築要素の付加がみられるものの、それらをまとめる組成の操作がみられないものであり、環境要素や建築要素に階層性を持つものが多くみられた。No.90のように環境要素、建築要素ともに階層性があり、異なる解像度で建築を環境に応答させるものや、No.95のように環境に応答した建築要素のまとまりを敷地に配置していくようなものがみられ、ここには、環境に応答した個々の建築要素が集合して全体を作るようなイメージが現れていると言える。

5. 結

以上、建築家の住宅設計論において、環境に応答した建築に関する具体的な説明から、建築の環境応答モデルを抽出し、その構造的性格と応答の内容を検討した。その結果、建築家は応答の視点や解像度を変えながら建築と環境の関係を様々な水準で思考していることを明らかにした。また、環境への応答と建築の内的秩序に関する建築家の思考について考察を加え、時代や建築家個人を越えて見られる環境を取り込んだ建築の祖型を見出した。またここには、世界各地の土着的な建築にみられるような、建築によって場所の特質を顕在化する建築の初源的なイメージが関連していると推察できる。

註1) 戦後から現代までに出版された建築雑誌「新建築」や「住宅特集」に掲載されている住宅作品の作品解説文のうち、総目次に作品解説文のタイトルが掲載されているなど、設計論として一定の価値が認められるものを中心に資料として扱う。中でも具体的な周辺環境に対する積極的な応答によって建築が説明されている言説を対象とする。

		1	2	3	1 環境要素の組み合わせ (環境要素と建築要素の階層性)	2 応答の操作の視点	3 応答の操作における同調と対比の組み合わせ
A 単結合	(ax)	階層なし	自然	同調	自然物 No.23 練馬の家 / 斎藤裕 俯瞰 雑音のようにもやもやとした森の中に、プリズムのような三角形の筒を差し込み空間に秩序を与える。 体験 周囲の樹高は12mほどあって、その中に1本の横軸をある高さで仮定して、周りの道路から見え隠れするだろう量感を視覚で決めた。	No.38 もひとつのガラスの家 海と空の間 / 柴祥栄 モデル 玄海おろしの吹き荒ぶ北の海に向けて空中に飛び出した2枚のスラブを前後させ、2枚のスラブを支える3本の...スチールロッド	No.18 高圧線下の住宅 / 篠原一男 人工物 この上空を高圧線が走っている。高圧線規制の曲面をそのまま使用した。...統一した全体への集中過程を中断するための明確な断片が、もうひとつの私の主題である。
	(bx)	階層なし	人工	対比	No.98 明野のアトリエ住居 / 奥山信一 俯瞰 山稜風景の広がりをクリアにトリミングするための斜面に低く伏せる全体形 体験 コーナーに位置する一本の柱はスライドさせることで山稜の広大なスケールにかねない住まいの空間をこの地に聚留させる視覚的象徴性	No.116 ドーマー窓の家 / 富永大毅 人工物 昔の街並みに倣って通りに屋根を立て、深い軒下を駐車場とした。慣習が作る部位が表す記号と、それらが持つ機能的な合理性とのずれに着目している。深い軒は日本的な記号だがドーマー窓は西欧の記号である。	
	(cx)	階層なし	自然×人工	同調&対比	No.29 Tan'o2 / 村上美奈子 俯瞰 建物は道路に平行に長く建て、山前を流れた水が...沢を作っていた。...この沢を建築のグリッドの軸として使う。 体験 2本の横長の窓に向かって立つと、一方は、山の斜面をなめるように見ることができ、一方は少し上から下に向けて見ることができる。	No.114 傘の家 / 原田真宏 モデル 方形滑り屋根とし、これを敷地形状に合わせて東西に引き伸ばし、森と対面する。デッキを生み出すよう、中心点を偏心させた。この滑り屋根は町組の軸に挿入、その下の、外周壁は、森に合わせ。	
	(dx)	階層なし	人工	同調	No.74 HOUSE SA / 坂本一成 俯瞰 敷地の輪郭線に平面の外形輪郭を沿わせる。床の水平面は、地形の傾斜面に沿って分節され、連続され、地形の傾斜に相似している。 モデル	No.13 糸島の住宅 / 篠原一男 体験 仮りにブリッジと呼ぶ場所は、その軸線の正面で玄海灘の一つの風景を切り取っている。 俯瞰 敷地の外形は双曲線に似ていて、ブリッジの軸線はその曲線の軸のような位置にある。	
B 環境結合	(b1)	階層なし	自然	同調	No.25 VILLA K / 坂茂 3枚の壁によって構成されている。1枚目は、背景の山の力を分散させるよう円弧状の壁が空間を限定する。3枚目の壁、円の中心はプラン上のすべての操作の中心になっている大きなガラス面は、ちょうど正三角形の一角と平行に30度傾きながら、その方向の八ヶ岳が前面に映り込む。ひとつはその岩に対比的に、木の壁を配置し、もうひとつの岩は円弧状の壁に食い込む。	No.100 PLUS / 原田真宏 モデル 建築は正確に直角を保って重ねられた「二本の白大理石の立方体」。...一方の軸を南の太平洋へ、他方は西の森林へ。	
	(b2)	階層なし	人工	対比	No.68 O(オー) / 青木淳 俯瞰 2階の床の高さを塙の高さに合わせよう...足元の横長のスリット越しに敷地境界線まで基礎が延びていっているのが見える。...3階はまわりのちょうど屋根の高さに相当し、...1階はブロック塙によって遮断された向こうに松の木を上げる感じ。公園の床を剥がしてきたような2階の乱貼りの石仕上げ...物理的な連続によって実現された連続感はない。体験的な、というか、現象としての連続感	No.104 石切の住居 / 島田陽 モデル この住宅地に散在する...石積み壁やコンクリートブロック壁の時間軸につながるような、質感のコンクリート壁をつくり、その上に近隣の屋根形状に倣った黒い家型の構造体を載せた。	
	(b3)	階層なし	自然×人工	同調&対比	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(b4)	階層なし	人工	同調	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
C 環境建築結合	(c1)	階層なし	自然	同調	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(c2)	階層なし	人工	対比	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
	(c3)	階層なし	自然×人工	同調&対比	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(c4)	階層なし	人工	同調	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
D 建築結合	(d1)	階層なし	自然	同調	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(d2)	階層なし	人工	対比	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
	(d3)	階層なし	自然×人工	同調&対比	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(d4)	階層なし	人工	同調	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
E 完全連結	(a1-a1)	階層なし	自然	同調	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(a1-a2)	階層なし	人工	対比	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
	(a1-a3)	階層なし	自然×人工	同調&対比	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(a1-a4)	階層なし	人工	同調	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
F 不完全連結	(a1-a1)	階層なし	自然	同調	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(a1-a2)	階層なし	人工	対比	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
	(a1-a3)	階層なし	自然×人工	同調&対比	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(a1-a4)	階層なし	人工	同調	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
G 基本型のみ	(x1,x1)	階層なし	自然	同調	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(a1,a1)	階層なし	人工	対比	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
	(a1,b1)	階層なし	自然×人工	同調&対比	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(a1,c1)	階層なし	人工	同調	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
分離型	(x1,x2)-(x3,x3)	階層なし	自然	同調	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(a1,a1,a3)	階層なし	人工	対比	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
	(a1,a1,a1,a3)	階層なし	自然×人工	同調&対比	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(a1,a1,a1,a1,a3)	階層なし	人工	同調	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
H 応用型あり	(a1,a1,a1,a1,a1,a3)	階層なし	自然	同調	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(a1,a1,a1,a1,a1,a1,a3)	階層なし	人工	対比	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	
	(a1,a1,a1,a1,a1,a1,a1,a3)	階層なし	自然×人工	同調&対比	No.86 水平スリットの家 / 中村安奈 + 神野太陽 俯瞰 この家は...集落の外形をなぞるようなかたちをしている。昔からの石垣をそのまま立ち上げたかたち。そこに刻んだ水平スリット。驚くほど集落の風景に馴染む。... 体験 a 柱は、垂直に立っておらず...海の波の揺らぎのイメージ。水平連続窓は海の水平性と連続。床はガラススタイルで作られたフィクションの海。斜路の傾きは、海の水平性に対して相対的...波の屋根の断面が...海の上に浮いている。	No.35 尾道の家 / 岡河真 モデル	
	(a1,a1,a1,a1,a1,a1,a1,a1,a3)	階層なし	人工	同調	No.90 YHUTTE / 隈研吾 俯瞰 屋根もまた「枝」のように隙間を開けて配置された木の板で覆われている。時間が経つと木の板は枝の色にどんどん近づき...どんどん森に近づいていく 体験 3本の樹木の隙間から外部の森と内部の森が繋がる	No.95 鶴山荘 / 塚本由晴 人工物 平面形は等高線に合わせてくさび形となるようにした。床は斜面の成りに合わせて段状に歪んだ一枚の連続面とした。...長手の軒は、樹木の幹の反復に対して、...水平線とした。屋根を支える柱には周囲の木々を真似るように...5段階の太さがある...配置は外の樹木に合わせて、太い木の脇には太い柱、細い木の脇には細い柱が来るようにした。	

[環境要素] 海・湖○ 川 R 山 M 森・林 F 樹木 P 石・岩・土 S 地勢 I 敷地形 Z 建物・構築物 C 道・線路 R [記号][幾何][色・素材][位置]
 [建築要素] マスス◇ヴォリューム◇ 架構◇ 屋根 R 床 F 壁 W 梁・貫 G 柱 C 窓・扉 O 階段・橋 △ 植栽▽ 造作▽
 同調対比 □ △ ☆ ○
 体験: ○●● 建築階層
 俯瞰: ○●● 環境階層

図10 環境を取り込んだ建築の相型